

「日本と世界のラベル市場」 ーラベルエキスポヨーロッパ 09視察よりー

09/12/01

日本フォーム印刷工業連合会様
国際委員会・技術委員会合同セミナー

 ラベル新聞社

目次

- 1. ラベル新聞社概要
- 2. 日本のラベル市場
- 3. 世界のラベル市場
- 4. 「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド



1. ラベル新聞社の概要

1. ラベル新聞社の概要 ①

媒体概要(今年創刊40周年)

創刊	1969年6月1日
紙面サイズ	ブランケット版
発行日	毎月1日・15日
発行部数	18,750部
カラー面	1面・最終面
特集号	年4回(20~44P)
通常平均ページ数	10ページ
主な読者層	・ラベル印刷会社 ・ラベル資機材メーカー ・ラベルユーザー (ブランドオーナー/一般消費者/小売ほか) ・周辺印刷関連会社

1. ラベル新聞社の概要 ②

- 日本唯一の業界専門紙として40年にわたり展開
- 近年は、海外市場とのネットワークも深め、世界市場を網羅

主な紙面構成	
技術系	印刷・コンバーティングの新技術
	ラベル向け資機材新製品
印刷会社/サプライヤー レポート (複数シリーズを展開)	「企業訪問」シリーズ
	「リーディング印刷会社の製造現場」
	「ビジネスナウ」ほか
市場分析	日本/世界の粘着市場ほか関連市場
ブランドオーナー動向	ラベル採用事例、採用経緯等のレポート
関連団体	世界/国内ラベル団体の動向

1. ラベル新聞社の概要 ③

新聞以外の主な営業展開

業界イベント	「ラベルフォーラムジャパン」主催 (06年から実施。2年に1回、 来年開催予定)
販売	マーケットデータ本／海外の業界紙／DVDほか
市場調査	ラベル関連の各種市場調査
視察ツアー	海外の業界展示会ツアー／企業視察ツアー
コーディネート	海外展示会への出展取りまとめ 企業・団体間のコーディネート

1. ラベル新聞社の概要 ③

新聞以外の発行物

マーケットデータ	「日本の粘着ラベル市場」 07年から毎年4月1日発刊
イベントDVD	「ラベルサミットジャパン2006」 講演内容を収録
縮刷版	本 創刊号～昭和50年まで収録
新聞CD-ROM	「ラベル新聞データ版」 創刊号～08年まで販売中
海外業界誌	「Labels&Labeling」販売 英ターサス発刊・世界の業界誌



2.日本のラベル市場

2. 日本のラベル市場 ① 07年度

市場規模

5200億円

日本の印刷市場は約7兆円。ラベル印刷はうち約7%

ラベル印刷機
設置台数

10550台

台数は減少傾向。平圧・間欠などへの入れ替え進む

粘着紙の年間
生産量

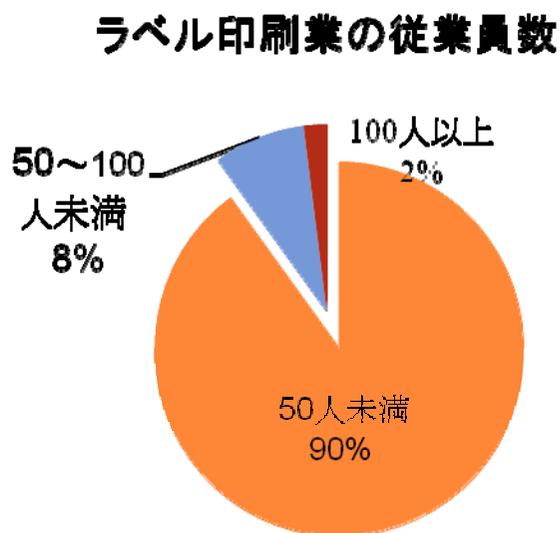
約13億 m^2 (ラベルトータルでは約24億 m^2)

07年まで横ばい。08年は減少、09年も減少の見込み

「日本の粘着ラベル市場2009」(ラベル新聞社刊)より

2. 日本のラベル市場 ② 07年度

○ラベル印刷企業者数は3100社



ラベル印刷会社の動向

年商	1億円以下が最も多く 53%
受注形態	間接・・・7割 直接・・・3割
異業種からの 参入	増加傾向

「日本の粘着ラベル市場2009」(ラベル新聞社刊)より

2. 日本のラベル市場 ③

○ 生産現場の現状



小ロット化：平均ロットは5000枚



短納期化：納期は3～6日が全体の70%



高品質化：文字欠けが1枚でもあれば全返品も

2. 日本のラベル市場 ④

○ Q. ラベル印刷業の利点は？

A. デジタル化できない

本・新聞・チラシ

→PC・携帯電話等電子媒体で閲覧可能

ビール・化粧品のラベル

→不可能

A. 最終製品を作れる！

本→印刷後、製本が必要

ラベル→ワンパスで最終製品のラベルが完成

2.日本のラベル市場 ⑤

○ラベル印刷：食品分野用途別に見た印刷方式



総菜・値引きシール
(紙系粘着紙)
→平圧機



ハム連パック
(合成紙、紙系
粘着紙)
→凸版間欠

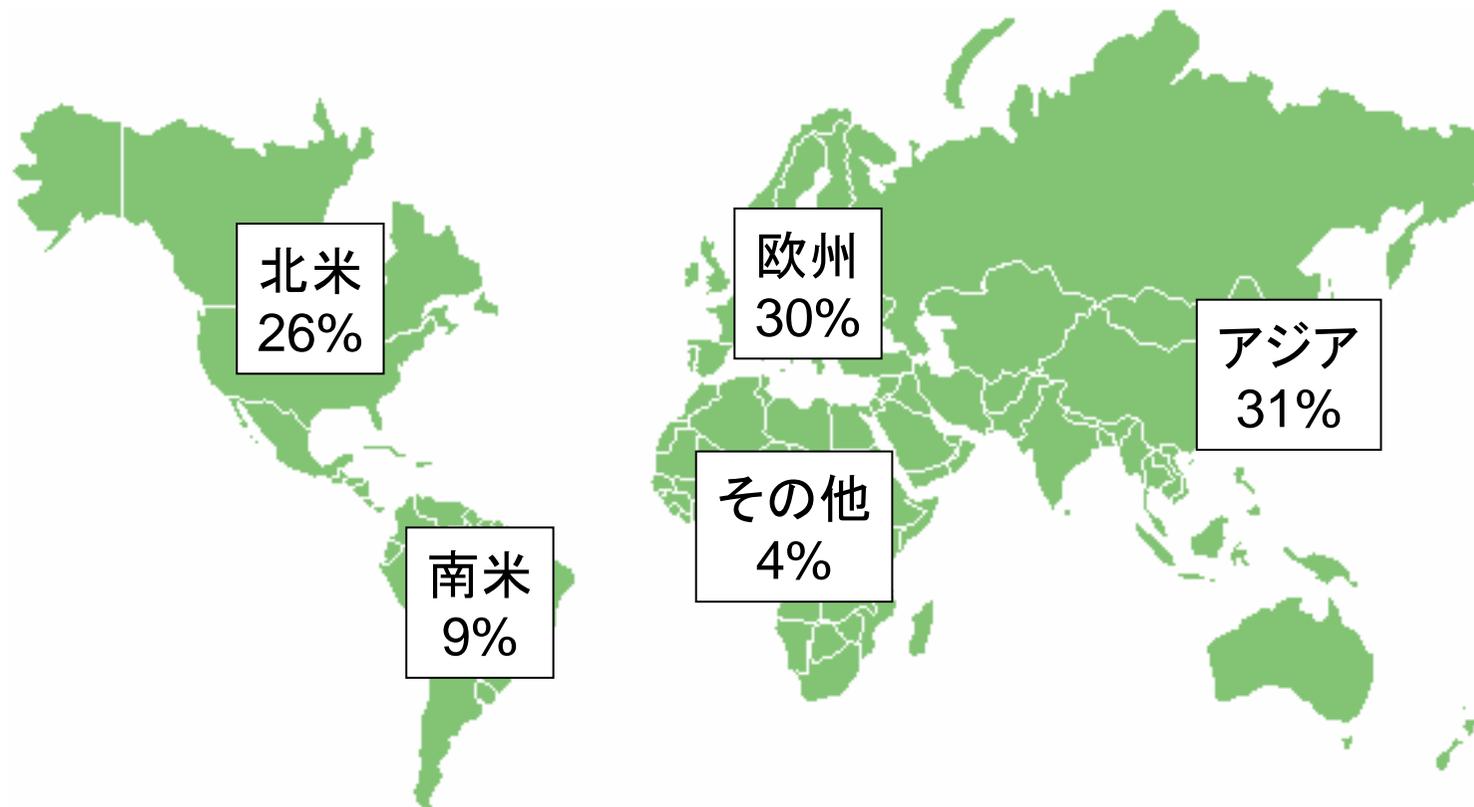


生姜ジュース
(紙系粘着紙)
→オフセット

3.世界のラベル市場

3. 世界のラベル市場 ①

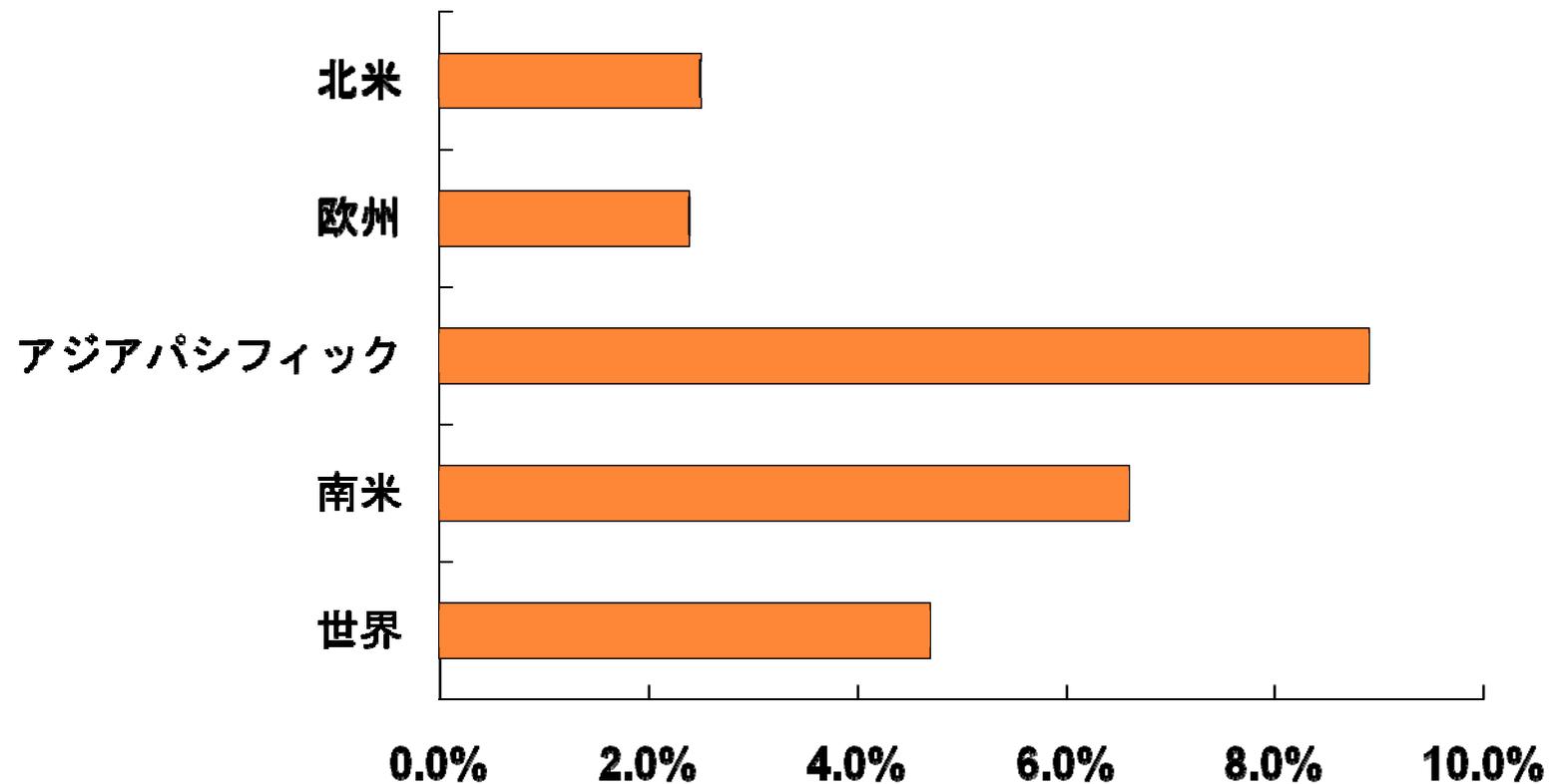
○ 世界のラベル市場 720億USドル・392億㎡



出典:AWA(07年)

3. 世界のラベル市場 ②

○ 世界市場の成長率(07年)



出典:AWA

3. 世界のラベル市場 ③

○ 世界市場のトレンド

多品種
小ロット化

デジタル印刷機やレーザーカッターのラインアップが増加

市場拡大

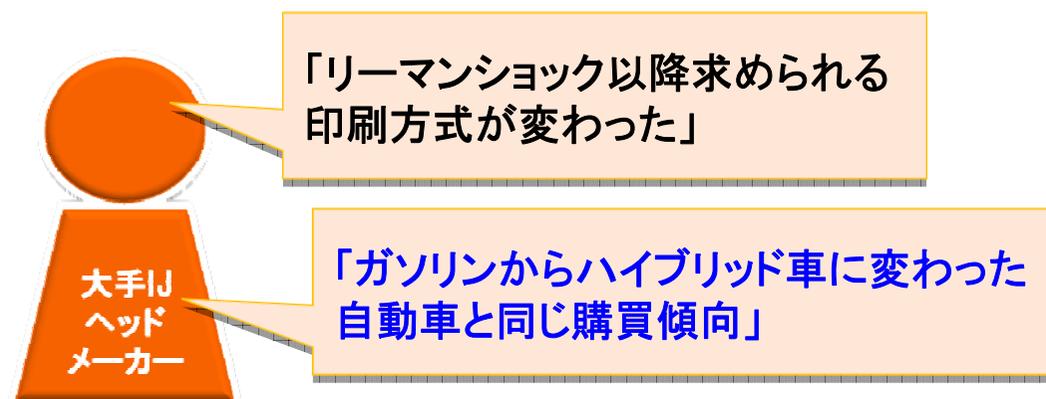
世界の全ラベル市場は拡大傾向。340億ドルから390億ドル市場

RFIDの低迷

RFIDは伸び悩み。

3.世界のラベル市場 ④

○ 拡大傾向にあるIJ印刷システム



○ 印刷方式のトレンド

フレキシ
→大ロット高速化

コンビネーション
→高付加価値

デジタル印刷の普及
→低コスト・生産性向上

4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」 のトレンド

4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド①

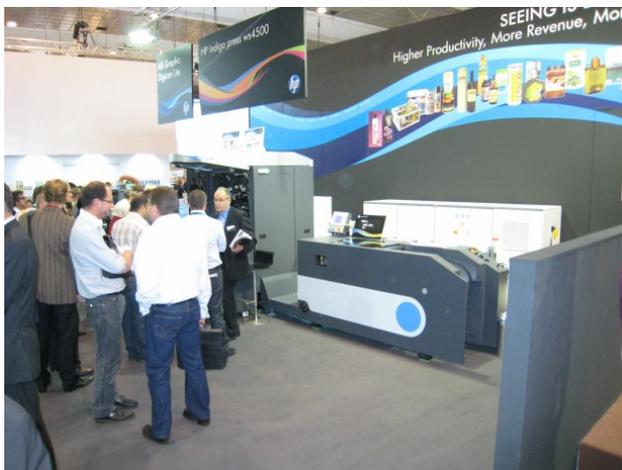
展示会概要

開催期間	2009年9月23日～26日
会場	ベルギー・ブリュッセルエキスポ
主催	ターサス(英国)
出展者数	544社
来場者数	約24000人



4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド ②

○ デジタル関連 ➤ デジタル印刷機 ➤ HP(米国)



- ・HPは最新機の「HPインディゴWS6000」を展示(電子写真方式)
- ・オフセット(ラベル)同等の高品質と高速印刷
- ・2色時毎分60m。4色時毎分30m、損益分岐5100m
- ・同シリーズは世界で1000台以上が稼動
- ・後加工機にABグラフィック社の「デジコン」(約3000万円)を接続
- ・インディゴカスタマーアワードの応募作品250点を展示

4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド ③

○ デジタル関連 ➤ デジタル印刷機 ➤ パンチグラフィックス(ベルギー)



- ・パンチグラフィックスは「ザイコン3300」を出品(電子写真方式)
- ・昨年ドルッパで公開印刷
- ・スピードは毎分19.2m
- ・後加工機にはダイヤモンドフォトフィル社の熱接着



4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド④

○ デジタル関連 ▶ IJ印刷機 ▶ efi(米国)



- ・efiは新型の「ジェットリオン4830」を展示
- ・画質と操作面を向上
- ・210mm幅までの出力が可能。出力スピードは毎分37m
- ・同社はRIPソフトのファイアリーを持ち、ハードからソフトまで一貫して提供
- ・シリーズは世界で数十台が稼動。日本ではモノクロユニットが数台のみ稼動

4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド⑤

○ デジタル関連 ▶ IJ印刷機 ▶ セイコーエプソン



- ・セイコーエプソンは「インクジェット印刷機」を参考出品
- ・シングルパスではなく、ヘッドが動くシリアル印刷方式。インクは水性顔料を採用
- ・来年には世界および日本で発売のアナウンスを予定
- ・価格は2000万円台を予定



4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド ⑥

- デジタル関連 ▶ IJ印刷機 ▶ セイコーエプソン動画



4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド ⑦

○ デジタル関連 ➤ IJ印刷機 ➤ オメット(イタリア)



- ・オメットは「X-JET」を展示。
- ・印刷速度は毎分25^{フル}、最大プリント幅420mm、解像度は360×360dpi
- ・サンプルコーナーは順番待ちができるほど盛況



4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド⑦

○ デジタル関連 ▶ 電子写真方式 ▶ ニプソン/MGI



- ・ニプソンは「DIGI-FLEX」を展示
- ・モノクロのデジタルマシン(電子写真方式)、出力解像度600dpi、印刷速度毎分82m
- ・ヘッドは同社が独自開発

- ・MGIは「METEOR DP60 PRO」を紹介。
- ・枚葉機、印刷速度毎分60枚
- ・1年半で300台の実績



4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド ⑧

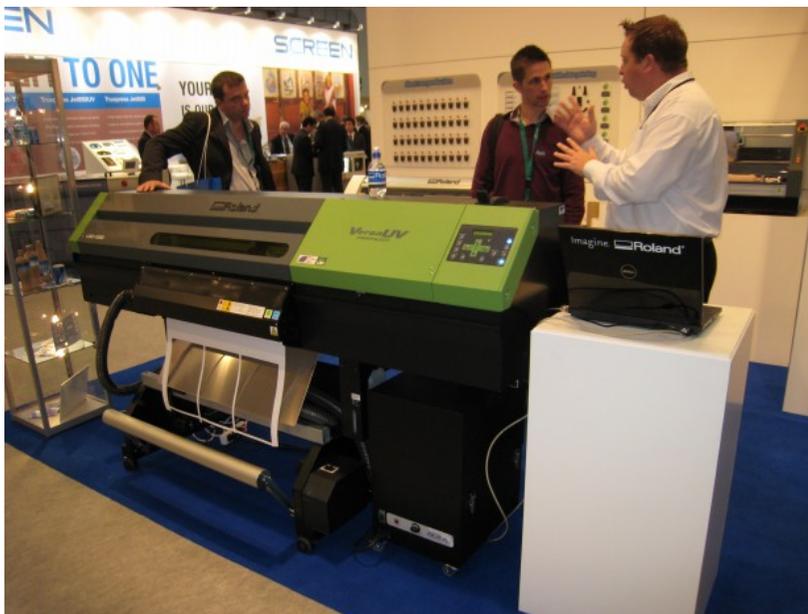
○ デジタル関連 ▶ IJ印刷機 ▶ ダースト(イタリア)



- ・ダーストは新製品の「Tau150」を展示
- ・同社は大判IJで知られる
- ・この製品でラベル業界に参入
- ・同機はシングルパスIJマシンで、ザールの1001ヘッドを採用
- ・画質は1000dpi相当
- ・大型ディスプレイを搭載

4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド ⑧

○ デジタル関連 ▶ 大判IJP ▶ ローランドDG/ミマキ*



- ・ローランド ディー. ジー. はプリント&カットIJP「LEC-330」を展示
- ・大判IJPは極小ロット品の制作目的で、急激に台数が伸張
- ・同機は「LEC-300」の上位機種。わずか1年で新型を発売

- ・ミマキは「CJV30-60」を展示。
- ・初出展で、ラベル業界向けの展開を強調
- ・プリント&カット、インキは溶剤系



4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド ⑧

○ デジタル関連のトレンド

- ・デジタル印刷機だけで20社以上が製品を出品
- ・ヘッドはザール、京セラなどが多く採用された
- ・画像解像度は600×600dpi以上が目立つ
→規格の問題か？
- ・後加工機とインラインの接続が目立つ
→最終製品を提案し、実用化へ
- ・大判IJPは極小ロットを提案
- ・デジタルもニーズにより多様化

4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド ⑨

○コンベンショナル機 》ニールピーター（デンマーク）



・ニールピーターは、フレキソやオフセットベースのコンビネーションマシンを数機種実演

・「FA-LINE」にIJ印刷機「キャスロン」や、今回発表の独自技術としてホログラム作成機「ホロプリント」を搭載



・「FB-LINE」はユニットをカセット化し、版替えを容易に

4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド ⑩

○ コンベンショナル機 》オメット(仏)/マーカンディー(米)



- ・オメットは「X-FLEX」を実演。
- ・同機は印刷前に縦・横方向に見当合わせできる「AVS」を採用
- ・ユニットをカセット化し、交換をスムーズに
- ・版胴には冷却ドラムを採用。軟包装などにも対応

- ・マーカンディーは「P7」を展示
- ・簡便に使える作業性の良さを「シンプルユース」という言葉で表現
- ・見当あわせがやりやすく、損紙が少ないことも特徴



4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド ⑪

○コンベンショナル機 ▶ ガルス(スイス)



- ・ガルスは「ECS340」を発表
- ・花こう岩を採用した大胆な印刷機
- ・花こう岩は金属より安定性が高く、絶縁体のためショートなどの原因となりづらい
- ・全体の長さが9mとコンビネーションマシンにしては、小型
- ・業界初のLED-UV を採用



・「岩石はエコをイメージする」と担当者

4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド ⑫

○ コンベンショナル機 》 ロタテック(スペイン)



- ・シャフトレスのオフセット印刷機「BRAVA」を出展。
- ・間欠送りと輪転送りの切り替えが可能
- ・間欠ではシリンダーの径を変えずにリピート長を自在に調整
- ・輪転送りでは毎分150mまでの高速印刷

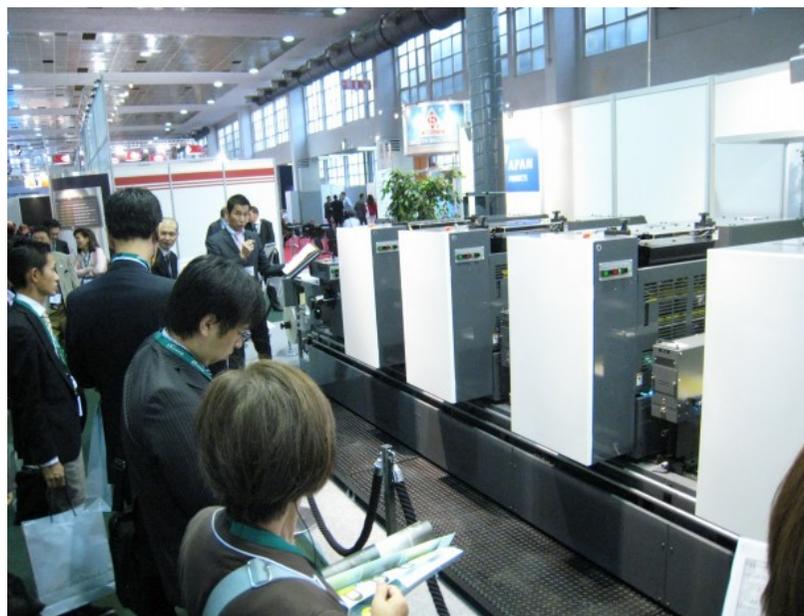
4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド ⑫

○コンベンショナル機 ▶ ミヤコシ/岩崎鉄工



- ・ミヤコシは初出展
- ・オフセット間欠輪転機「MLP13A」を出品
- ・間欠機初の自動見当合わせ

- ・岩崎鉄工はオフセット間欠機「TR2」を展示
- ・小ロットで高品質品を生産できるオフや間欠に欧州でも注目が集まる。特にワインラベル向け



4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド ⑬

○コンベンショナル機▶上海新関太陽機械(中国)



- ・上海新関太陽機械はコンビネーションラベル印刷機「TMC-350-7C」を出品
- ・オフセット4色、フレキソ2色にコールド箔ユニットを搭載
- ・オフセット印刷中心だが、ユニットの組み合わせで、多様な印刷方式に対応
- ・初出展

4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド ⑭

○コンベンショナル機》中国メーカーも多数出展



4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド ⑮

○ コンベンショナル機のトレンド

ワンパス化

デジタル印刷、塗工、加工などあらゆるコンバーティング技術をインライン化

生産コスト低減の追求

見当合わせ装置の充実や、機械の小型化により損紙を減少させる取り組み

初出展企業の増加

フォーム印刷機メーカーがラベル印刷機も

4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド ⑬

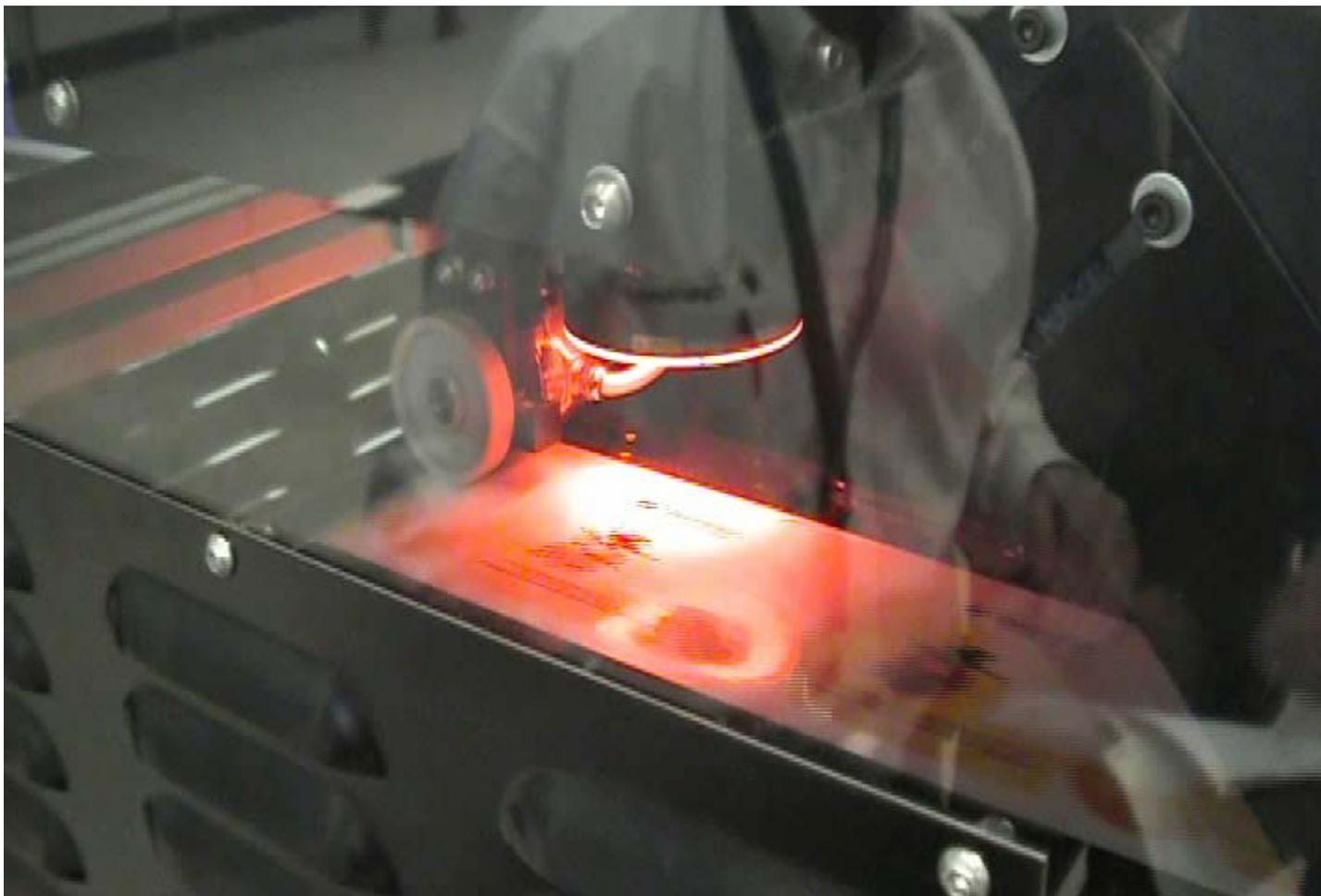
○ 加工機 ▶ レーザーダイカッター ▶ スパータニクス



- ・スパータニクスはレーザーダイカット装置「ファインカットレーザーシステム」を実演
- ・カット速度は最高で毎分100m(従来品が30m程度)
- ・スピードは初期設定で、レーザーの出力(ワット数)で決定。最大1000W

4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド ⑰

- 加工機 》 レーザーダイカッター 》 スパータニクス



4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド ⑱

○加工機 》レーザーダイカッター 》SEI(米国)



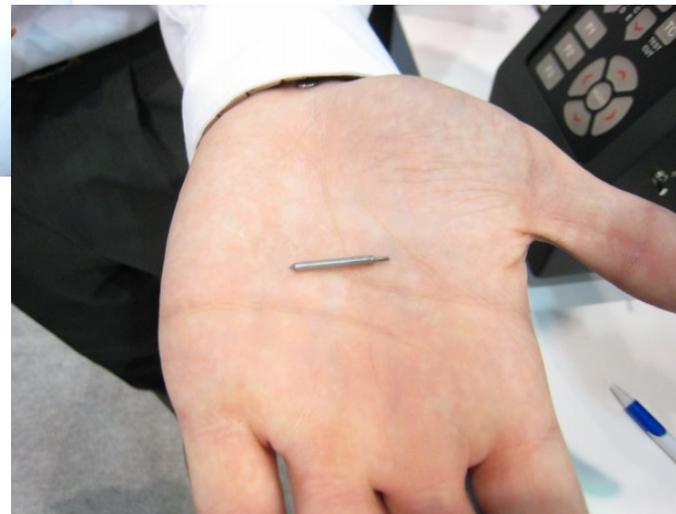
- ・Seiはレーザーダイカット装置「LEB EL R2R」を展示
- ・加工スピードは毎分60m
- ・出力200W
- ・価格は約2000万円

4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド ⑬

○ 加工機 ▶ 単体カッティングマシン ▶ アレンデータ



- ・アレンデータグラフシステムズはロール・ツー・ロールのカッティングマシン「iTech Axxis」を紹介
- ・ロールのカッティングプロッタというユニークな製品
- ・カットスピードは毎秒1.3m
- ・エプソンブースでも実機を披露



4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド ⑳

○ 加工機 ▶ 検査装置 ▶ AVT



- ・AVTは検査装置「ヘリオス」を展示
- ・検査スピードは毎分120m
- ・同社は検査装置では500台以上の実績
- ・日本では今年から光文堂(名古屋)が販売代理店に

4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド ⑳

○ 加工機 》 プリプレス 》 エスコグラフィックス



- ・プリプレス用デザインソフト「スタジオ」
- ・パッケージにラベルを貼付したイメージを再現
- ・「ビジュアライザー」では、が店舗などで実際にどのように見えるかを予測可能
- ・エンボスやフォイルなど、店舗の光が反射した状態を再現

4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド ⑳

○ 加工機 》 プリプレス 》 エスコグラフィックス



4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド 21

○ 加工機/検査装置/プリプレスのトレンド

レーザーカッターの高性能化

毎分100mのカットスピードを実現
カット品質も向上→**小ロットに対応**

検査装置の進化

インライン化、ホロや反射材の検証など可能
で、後工程を短縮
→**生産コスト削減と生産性向上に寄与**

ユーザー訴求にプリプレス

本機印刷に入る前に、プリプレスソフトで実物
同等のラベルをデモ→**営業ツールとしても**

4.「ラベルエキスポヨーロッパ09」のトレンド 22

○ ラベルエキスポヨーロッパ09に見る今後の展望

デジタル印刷の拡大

- ・ ラベル印刷の一方式としての地位を確立
- ・ 今後、同技術の導入が一層進む

ラベル産業は拡大を継続

- ・ ユーザーニーズの多様化で、さまざまな印刷機を開発

加工システムが充実

- ・ 後加工機も印刷機やロットに合わせ充実

最後に...

テーブルトップショー 出展案内



国内唯一のラベル専門イベント

LABEL FORUM JAPAN 2010

ラベルフォーラムジャパン 2010

2010.7.22 ▶ 23
THU FRI

「ラベルフォーラムジャパン2010」は、日本唯一のラベル専門イベントとして、国内外の業界人が東京・汐留に会い、コンファレンスとテーブルトップショーを開催します。当イベントでは、日本はもちろん世界のラベル市場におけるトレンドが発信され、新たなビジネスチャンス、ビジネスモデル獲得の場となります。ラベルフォーラムジャパンへの出展は、国内外の主要ラベル業界人とのビジネス構築やネットワーク拡大を実現します。

主な出展対象は…
ラベル印刷機 ▶ レタープレス、オフセット、フレキゾ、スクリーン
ブリプレス ▶ 製版技術、版材、CTP、ワークフロー
デジタル ▶ デジタル印刷機、インクジェット、オンデマンドシステム
後加工 ▶ 検査機、スリッター、リワインダー、抜き機、スプライサー
自動認識 ▶ RFID 関連機器、資材、自動認識技術
素材 ▶ ラベル原反、フィルム、粘着剤、箔、ホログラム、インキ

主催
ラベル新聞

共催
LABLEXPO
Global series

www.labelforum.jp

○ ご静聴ありがとうございました